

課題研究

教科	工業	単位数	3	学科・学年	建設工学科 3 年生	担当	建設工学類型職員
使用教科書	自作テキスト			副教材等	建設系各教科書、ビデオ、プリント		

◇ 学習の到達目標 ◇

- ①物事を多角的にとらえる力を身に付けます。
- ②積極的に課題を提案し、問題解決の能力や自発的かつ創造的な学習態度を身に付けます。
- ③課題の目標達成に向け、全体をまとめ、それを表現する力を身に付けます。
- ④朝学習R-timeを通して基礎基本の定着を図るとともに、計算力の向上を目指す。

◇ 科目の特色 ◇

作品製作・調査・研究・実験・産業現場等における実習及び職業資格の取得に関する課題を、進路希望や自らの興味・関心等に基づいて設定し、課題解決のための学習を具体的に展開します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	1. 構想・計画 1) テーマ設定 2) 年間計画の作成 2. 調査・分析・計画 1) 調査と資料収集 2) 分析総合 3) 基本計画の立案	<ul style="list-style-type: none"> ・進路希望や興味・関心等に基づいてテーマを設定する。 ・年間の授業時間数に合わせ合理的な計画書を作成する。 ・テーマに関係する参考資料を収集・抽出し、まとめる。 ・関係する部分をまとめ、組み合わせて具体的な研究計画書を作成する。
7 12	3. 設計・製作・実験・調査・研究 1) 作品製作 (1) 設計図 (2) 作品の製作 2) 実験・研究 3) 調査・研究	<ul style="list-style-type: none"> ・各テーマ内容ごとの研究計画書に従い、問題点を見つけ、解決を図りながら研究活動を進める。
1 2	4. 発表・評価 1) 発表資料作成 2) 発表 3) 自己評価	<ul style="list-style-type: none"> ・A4サイズ1枚程度に発表概要をまとめ資料を作成する。 ・課題研究の成果を発表し、意見交換したあとで自己評価を行う。

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の四つの観点から行います。

関心・意欲・態度	建設の各分野の事柄について興味・関心を持ち、自ら課題を設定してその解決に向け自発的、創造的な学習姿勢と態度が見られるか。
思考・判断・表現	設定したテーマの目標を達成するため、問題を的確に把握し、適切な判断と創意工夫をして問題を解決しようとしているか。
技能	設定したテーマの目標を達成するため、作業の流れや方法を身に付け、その過程や結果を図や文章、作品として表現できるか。
知識・理解	建設の各分野に関する基礎的、基本的な知識と技術を身に付け、活用できるまで専門的な知識と技術を習得しているか。また、新しい知識と技術を積極的に取り入れて理解を深めようとしているか。

このため具体的には、次のものを対象とします。

- | | |
|----------------|-------------------------|
| ①授業中の取り組む姿勢と態度 | ②活動日誌、発表用資料、自己評価表などの提出物 |
| ③発表の仕方 | ④研究作品 |
- また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

3年間学習してきた専門科目の総まとめです。課題設定は一人ひとりが進路希望や興味・関心をもとに行います。自ら計画し、問題を提示して課題解決に向け自発的・実践的な学習を展開することにより、専門的な知識と技術を深化させます。少々難しいと感じるときや大変おもしろいと思うとき、驚きや感動を覚えることさえあると思います。是非チャレンジしてみてください！